



令和5年度 模型航空選手権 F5J ラジオコントロール電動グライダー日本選手権要項

- 主催： 日本模型航空連盟 (JMA)
公認： 一般財団法人日本航空協会
主管： RC 電動機委員会 (JREC)
期日： 2023 年 10 月 7 日～8 日 午前 8 時集合
会場： 埼玉県児玉郡上里町 上里模型グライダー滑空場
種目： FAI F5J ラジオコントロール電動グライダー
規定： 以下の FAI F5J 競技規定に基づく

Radio Control Electric Powered Motor Gliders 2023 Edition Version 2.0

飛行禁止エリア等のローカルルール（ペナルティ対象）有り。

フィールド形状の関係から着陸指定点からの発航とする。（規定は移動通路内からの発航）

- 選手権委員長： 日本模型航空連盟会長 安田 邦男
競技委員長： RC グライダー委員会 副委員長 宮川 良男
競技副委員長： RC グライダー委員会 委員長 西宮 良治
陪審員： RC 電動機委員会 委員 小島 洋
競技役員： JMA 正会員
競技関係者： JMA 正会員以外の競技関係者は、競技委員長が任命し、競技役員全員の承認を受けた者。

参加資格： 本国籍を有し、選手権期間中有効な模型飛行士登録者。外国籍の参加者の成績は参考記録として総合成績から除外される。

参加費： 選手 ¥25,000 助手 ¥3,000 （昼食お弁当支給はありません）
参加申し込み受理後は、理由のいかんにかかわらず返還はしない。

使用周波数： 2.4 GHz のみとする。国内電波法の規定に従った機器であること。

参加機数： 1号機、2号機、3号機の3機とする。

機体の合格：競技中、随時抜き取り検査を行い、検査に合格しなかった時はその機体を使用して行った飛行すべて遡って失格とする。なお、機体には国土交通省 DIPS 機体登録記号、FAI 規定に準じて模型飛行士登録番号と機体仕様証明書の識別記号を必ず明記すること。

高度計： FAI により承認された高度計（AMRT）とファームウェアバージョンを使用すること。（一覧は以下を参照）
https://www.fai.org/sites/default/files/f5j_approved_amrt_0.pdf
Emergency Motor On ※ が有効な CAT2 のファームウェアを使用する事を推奨する。
（※ 万一の場合にモーターを再起動して安全に回収の為の機能であり、その場合は、そのラウンド記録無しとする。）

競技方法： 参加人数に応じて可能な限りの公式飛行を行う。ラウンド数は当日に発表。
5 ラウンド以上成立の場合はワースト 1 ラウンドを除いた合計で予選順位を決定する。決勝ラウンド出場人数は、開会式で発表する。決勝は 3 ラウンド以上行い合計得点で順位を決定する。

競技日程： 10 月 6 日（金） 公式練習日
10 月 7 日（土） 8 時集合、9 時受付 予選ラウンド
10 月 8 日（日） 午前予選ラウンド 午後決勝ラウンド

表彰： 日本選手権者には（財）日本航空協会より、その栄誉を讃え選手権者認定証及び選手権者メダルが授与される。3 位までの入賞者には連盟より入賞の賞状及びメダルが授与される。

参加申込方法： 所定の参加申込書を事務局に請求し、9 月 6 日までに（消印有効）その用紙（郵便振替用紙）に必要事項を記入し、参加費（助手を同行の場合は加算して）を振り込むこと。

参加受理： 確実に参加申し込みを行った参加者には参加受理書及び機体仕様証明用紙を送付する。

大会受付： 選手は大会当日 8 AM～9 AM の受付時間内に出頭し参加受理書、機体仕様証明書を提出し、受付を済ませること。時間内に完了出来なかった選手は出場が取り消されることがある。

損害賠償： 主催者は大会期間中の事故に対して一切の責任を負いません。競技者が引き起こした事故は当事者が責任を持って解決すること。

不服、異議： 申し立てについては日本模型航空連盟、日本選手権開催共通規定第 4 条 日本選手権大会抗議手続き規定による。別紙を参照の事。

事務局・問い合わせ先： RC 電動機委員会

関根 正慶	sekin@w2.dion.ne.jp	080-3386-5058
荻戸 道人	m_nozokido@nifty.com	090-8947-1359

日本選手権 抗議手続 規程

日本模型航空連盟

◆ 不服の申し立て

*選手は不服の申し立てを競技委員長に口頭により行うことができる。

◆ 異議の申し立て

*この件に関する競技委員長の裁定に不満の場合、選手は直ちに異議の申し立てを書面により補償金を添えて競技委員長を経由して陪審員に提出することができる。補償金は3万円とし、申し立てが承認された場合に限り返却する。

◆ 申し立ての期限

A) 競技開始前

参加の有効性、競技者の資格、競技規則、飛行場、模型の検査、競技場、審査員その他の競技役員等についての申し立ては競技開始の少なくとも1時間前までに行わなければならない。

B) 競技中

審査員その他の競技役員による決定事項についての申し立て、あるいは他の競技者が競技中に犯した違反行為または不法行為についての申し立ては直ちに行わなくてはならない。

以上